



新年のごあいさつ

新年明けましておめでございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、南館5階に地域包括ケア病棟を開設し、比較的ゆっくり退院の準備をしていただけになりました。医療と介護サービスの両面から皆様が安心して地元で生活が送られるように、市民病院としても、今後さらに努めてまいります。

また、今後10年間を見据え「登米市病院事業中長期計画」を策定しました。計画の中で市民病院は、手術や入院治療はもとより、東北大学、東北医科薬科大学と連携して総合診療医の育成などを担うことになりました。総合診療医は、医療だけでなく介護や病気の予防など、幅広い分野で活躍が期待できる医師ですので、病院だけでな



く地域でも育成していただければと考えております。

今年も、患者様に寄り添い、信頼され支持される病院を目指して、日々努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

本年が皆様方に幸多き年となりますよう祈念申し上げますとともに、引き続き病院の運営にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。念頭のあいさつといたします。

※登米市病院事業中長期計画は医療局のホームページに掲載しておりますが、概要版を受付に備え置きますので、ご覧ください。

院長 松本 宏



総合診療医育成の第一歩！ 総合診療外来を開始します

東北大学病院総合地域医療教育支援部から協力をいただき、平成29年1月16日(月)から毎週月曜日に総合診療外来を開設します。総合診療外来では、当面内科の新患の診察となり、入院やほかの診療科の受診が必要な場合は、当院の先生が改めて診察します。

研修期間中の先生も診察する予定で、研修体制を充実させ、積極的に総合診療医の育成に協力しながら、今後の医師確保を図っていきます。

【1月の担当予定医師】

区分	16日	23日	30日
総合診療 外来	石井 先生	高山 先生	黒田 先生
	齊藤 先生	齊藤 先生	齊藤 先生

県内の医療機関や介護施設間などで患者さんの情報共有が進んでいます MMWINってご存知ですか？



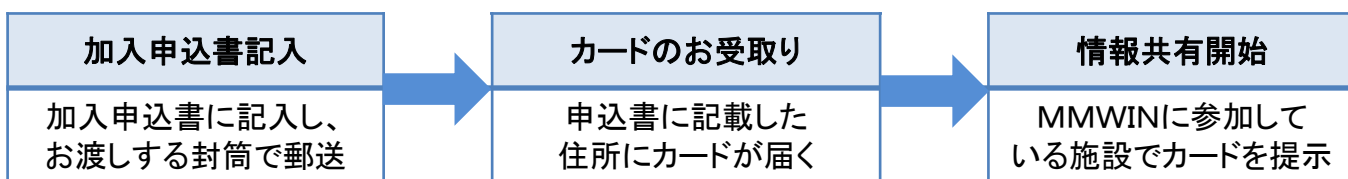
ロゴマーク

Miyagi Medical and
Welfare Information
Networkの頭文字

MMWINとは、情報通信技術を活用した情報ネットワークです。例えば、MMWINに加入すると、複数の医療機関を受診している患者さんの病名や治療内容、服薬状況などを確認できるので、重複投薬を防いだり、救急時の診療にも活用したりして、より良い治療を受けることが期待できます。

費用は掛かりませんが、情報共有には患者さんの加入申請が必要になります。関心を持たれた方は、説明させていただきますので、病院の受付にお気軽にお申し出ください。

【加入の流れ】



参加施設は、県内で約500施設あり、登米市立では市民病院のほか、米谷病院、登米診療所、上沼診療所が加入しています。

【問い合わせ：事務局（医事課医事係） 0220-44-4735

一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

TEL:0800-800-6828 携帯・PHSからは:022-399-6880】



カードのサンプル

● 病院ボランティアさんの活動 ●

現在、6名のボランティアさんが活動されており、来院された方の案内や高齢の方のお世話など、幅広い支援活動を行っています。その丁寧な対応に感謝の言葉をいただいています。また、正面玄関や病棟に七夕やクリスマスツリーの飾り付けなど、病院に彩りを添える活動も行っています。

一緒に活動していただける方を募集しています。



正面玄関に飾った七夕とクリスマス飾り

● 医師の人事異動 ●

【採用】

クボタ ヨシカ
久保田 洋介 医師
外科 第二外科長
11月1日採用

前任地は東北大学病院。
外科のほか救急も専門。

【退職】

10月31日付退職
宮澤 恒持 医師

【問い合わせ：事務局（総務課総務係）
0220-44-4795】